



かみさまが ひつようと される きょうかい

マタイ 28:19-20 それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とせよ。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを受け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

3 Today

きょうのいのり

Blank lined area for writing the daily prayer.

きょうのでんどう

Blank lined area for writing the daily devotion.

きょうのみことば

ホセア 1~2

一日一章 神様のみことばを讀もう

教会がこの地に存在する理由は「イエスはキリスト、すべての問題解決者」であるという、まことの福音の真理を世界の現場に伝えるためです。これこそが神様が必要とされる教会の姿です。

そのために、私たち自身が、まず先に福音で刻印されて、根をおろして、体質化されることがとても重要です。ところが、今、アメリカ、ヨーロッパ、韓国も、世界の多くの教会が、正しい福音をのがして、福音を伝える使命を果たせないまま力を失っています。世界のあちこちで、同性愛を法律で許して、LGBT事件を起こすムスリムが韓国にも入ってき始めました。

それゆえ、私たちの教会が初代教会のように、神様が特別に必要とされる教会になるように、世界福音化に用いられるように、ともに祈り始めなければなりません。また、私は教会でどのように献身するかも考えてみましょう。

2016. 04. 09 核心訓練メッセージ

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

Large lined area for writing the sermon reflection.



かみさま ねが 神様が願われる教会があります。

どんな姿なのか考えて、きれいな絵を描いてみましょう。



おいのり しよう

ちち かみさま わたし きょうかい 父なる神様！私教会が、ただ伝道と宣教に用いられて、初代教会のように、神様がいちばん必要とされる教会になりますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



サムエルが いくっている あいだに おきた こと

1サムエル 3:3 神のともしびは、まだ消えていず、サムエルは、神の箱の安置されている主の宮で寝ていた。

3 Today

きょうのいのり

とても幼い年齢で、神殿で暮らすようになったサムエルは、いつも契約の箱のそばで寝ていました。そのようなある日、直接、神様の御声を聞くようになりました。そして、神様から聞いた御声であるみことばを、民に伝えました。このとき、多くの人が偶像崇拝を止めて神様に立ち返りました。ミツパという地域で礼拝もささげるようになりました。ところで、当時は、偶像崇拝だけではなく、もう一つの問題がありました。それが、ペリシテという国でした。このペリシテとイスラエルは、絶えず戦争をしていました。ところで、サムエルは、人々の力で戦うのではなく、神様の力ではね除けました。それから後、サムエルが生きている間には、再びペリシテの国が攻め込むことができなかったのです。

これが、サムエルが生きている間に起きたことです。レムナントも生きている間、神様から、この力を受けることができます。どのようにすれば良いのでしょうか。

サムエルのように、毎日、神様のみことばに近づけば良いのです。それとともに、礼拝で神様がくださる私に向かった計画を見つけましょう。そのようにしていると、サムエルのように、戦わなくても祈りの力で勝利するようになるでしょう！

2016. 04. 10 インマヌエル教会聖日 1部

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

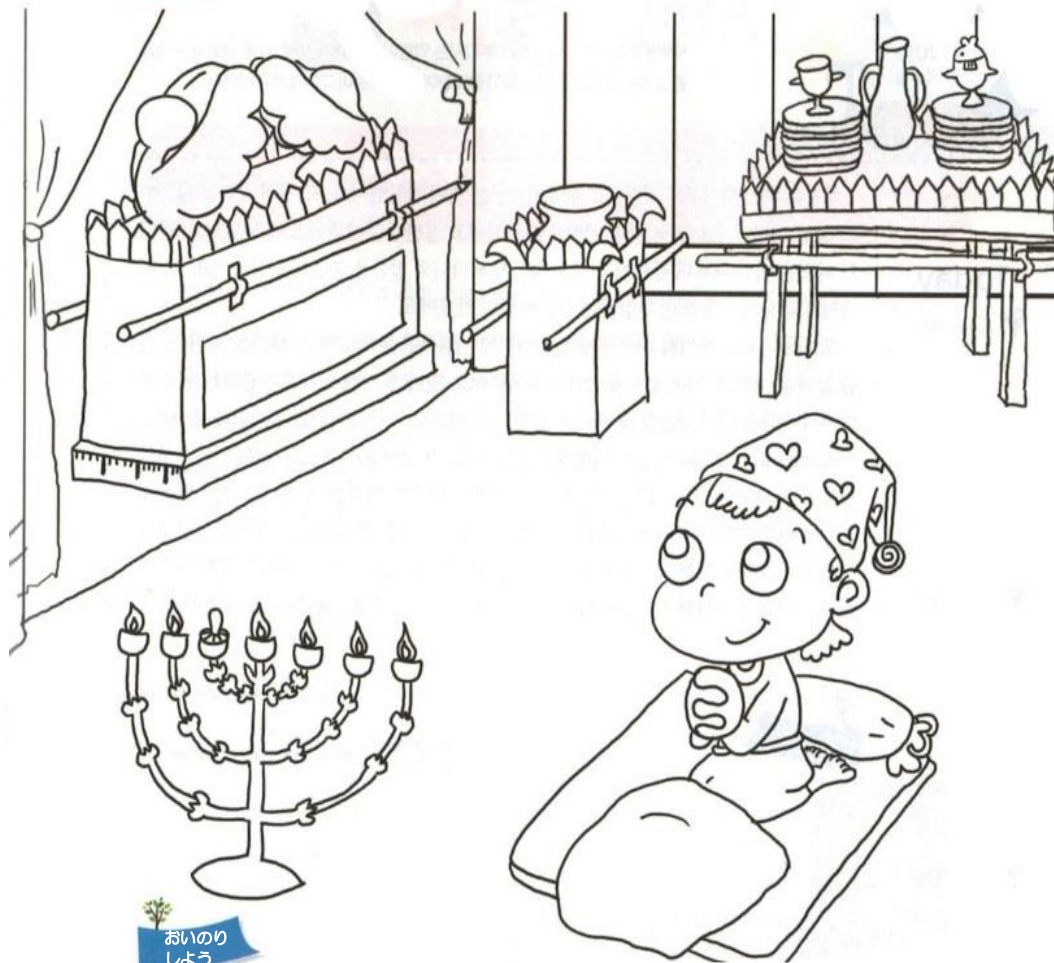
きょうのみことば

ホセア3~4

神様のみことばを読もう

いろぬり

いつも契約の箱のそばで、神様の御声を聞いていたサムエルを考えましょう。そのとき、サムエルはどんな姿だったのかを想像しながら色を塗りましょう。



おいのりしよう

父なる神様。神様のみことばと恵みの中にいるレムナントにならせてください。みことばの中で神様の計画を発見する、霊的な目が開かれるように導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



サウルと ダビデ

1 サムエル 16:23 神の霊がサウルに臨むたびに、ダビデは立琴を手に取って、ひき、サウルは元気を回復して、良くなり、わざわいの霊は彼から離れた。

3 Today きょうのいのり

サウルは王になっても、人々から認められることに執着しました。また、王の地位を失うかと思っ、いつも心配していました。結局、悪い霊にとらわれて、精神に問題までくようになりました。反対に、ダビデは幼い時から野原で羊を飼いながら神様のみことばを楽しく黙想しました。また、神様に感謝の詩を書いて、さんびする時間をたくさん持ちました。

そのようなダビデが、預言者サムエルから頭に油を注がれました。新しい王になることを知ようになったのです。このとき、聖霊に満たされることも体験しました。少しして、悪い霊に苦しめられるサウル王の前で、立琴をひいて、さんびをしたとき、ダビデの霊的な力で悪霊が離れる体験をしました。

レムナントのみんなは、サウルとダビデがどのように違っているのか、わかりますか。そうです。サウルはいつも自分の考えに陥っていましたが、ダビデは神様がくださる考えと心を味わうことに集中しました。レムナントのみんなも悩む時があるでしょう。ところで、そのときが最も重要なのです。一人で孤独になっても、ダビデのように、神様のみことばを聞いて、読んで、記録しながら、暗唱する幸せな時間を持ちましょう。ダビデが体験した聖霊の満たしを味わって、サウルのような友だちを助けることができるでしょう！


2016. 04. 10 インマヌエル教会聖日2部

もくそうしよう



定期祈りに参加したらチェックしよう

きょうのみことば ホセア5~6 一日一章 神様のみことばを讀もう



ぼくしふじん
パク・ウヨン牧師夫人！
なやみがあります！

Q 神様は、ぼくの心と思いをすべて知っておられるのですか
イエイン教会/チュ・ヒョンチャン レムナント

そうです！神様は、私たちをとて細かく詳しく知っておられます。その証拠として、ダビデは詩篇でこのように告白しました。「主よ。あなたは私を探り、私を知っておられます。あなたこそは私のすわるのも、立つのも知っておられ、私の思いを遠くから読み取られます。あなたは私の歩みと私の伏すのを見守り、私の道をことごとく知っておられます。ことばが私の舌にのぼる前に、なんと主よ、あなたはそれをことごとく知っておられます。」(詩139:1-4)

それだけではなく、どこにいても、すべて知っておられ、私を助けてくださいます。
「私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。たとい、私が天の上っても、そこにあなたはおられ、私がよみに床を設けても、そこにあなたはおられます。私が暁の翼をかって、海の果てに住んでも、そこでも、あなたの御手が私を導き、あなたの右の手が私を捕らえます。」(詩139:7-10)

ヒョンチャン、レムナント！心と思いは、神様のみことばでいっぱいになるとき、とても幸せでうれしくなります。心と思いを支配しようとする創世記3章のだましに勝つように、神様がくださるみことばを求めて行きながら、その奥義で満たされましょう。いっしょに福音で刻印される生活に挑戦してみましょう。ネッ！^^*



チュ・ヒョンチャン
レムナント

おいのり
しよう

父なる神様！人にほめられる人より、神様を見あげるレムナントにならせてください。ただ神様によって幸せな者になるように導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈ります。アーメン



ふくいんの めで わたしを みよう!

イザヤ 43:21 わたしのために造ったこの民はわたしの榮譽を宣べ伝えよう。

3 Today

きょうのいのり

Blank space for prayer notes.

きょうのでんどう

Blank space for prayer notes.

きょうのみことば

ホセア7~8

Blank space for prayer notes.

神様のみことばを讀もう

レムナントのみんなは、自分自身をどのように見えていますか。黒い色のサングラスをかけて見るなら、すべてが黒く見えるように、私を見るときにどんな目で見るのかがとても重要です。私を見る最も正確な目は、すべての問題解決者、福音であるキリストの目で見ましょう。そのように見れば、3つの価値が確認できます。

最初に、神様の恵みと愛を受ける私を見ることができます。私を神様が先に愛して訪ねてこられて、キリストを通して救って下さいました。救われた私は、絶対にほろびることができない神の子どもという身分になりました。二つ目、神様が100%責任者である私を見ることができます。神様が私を責任を持つために、直接、呼んで下さいました。また、私のすべてのことを祈れば、いちばん良いことで答えて下さいます。三つ目、神様の力につかまえられる私を見ることができます。この世で勝利するように力を与えて下さるからです。最後に、神様の栄光と賞美が臨んでいる私を見ることができます。私とともにおられる神様が、私の生活が神様に栄光をささげるものになるように作って行って下さいます。神様の導きを受けるために、みことばを握って祈れば、正確な道に導いて下さいます。

このようにすばらしい私をくださった神様に感謝をこめて祈りましょう。神様の愛がさらに豊かに感じられるでしょう!

2016.04.12 地域伝道集中訓練(チョンアン)1講

定期祈りに成功したらチェックしよう



神の子どもとして選ばれたレムナント!

レムナントである私は神の子どもとして神様のかたちを持っています。そのような私はどんな姿でしょうか。鏡を見て、描いてみましょう。そして、私の長所を書きましよう。



おいのり しょう

父なる神様! 福音の目で幸せな私を見ることができるようになって下さって、ありがとうございます。神様の恵みと愛を受けている私、神様が責任を持って下さっている私、神様の力に握られている私、神様に栄光をささげる私を発見することができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ふくいんの なかで あたらしく なった わたし

Ⅱコリント 5:17 だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。



神様に会った私は、新しい人になりました。
みことばにある（ ）に、私の名前を入れて、
声を出して読んでみましょう。
神様がくださる新しい祝福も考えてみましょう。

() はキリストの
うちにあるなら、

() は新しく

造られた者です。
古いものは過ぎ去って、
見よ、すべてが
新しくなりました。



3 Today

きょうのいのり

神様を離れた世の人は、成功するためにずっと努力します。ところが、神様を離れていては、どんな努力もむなしい結果を得ることになります。しかし、神の子どもになれば、すべてが新しくなります。新しい意味を発見して、答えを見つけなければならない理由がここにあります。

まず、私の過去は新しくなります。特に、傷は福音を知るチャンスで、重要な使命の土台になるでしょう。レムナントのヨセフには、家庭の傷がありました。ヨセフはそれを通して、福音と世界福音化の使命を見つけました。私たちも同じです。神様とともにいる小学生の身分を味わえば、私がする勉強で、唯一性の答えを受けて実力をそえるようになります。羊飼いのダビデも、神様とともにいながら自分だけの答えと実力、ビジョンを見つけました。それとともに、出会いも新しくなります。いま、与えられたすべての出会いには、必ず祝福が入っています。すべての出会いについて神様に質問しながら会えば、重要なことを学ぶようになります。

さあ、それでは福音の中で新しくなった私を考えてみて、今日一日を信仰によって挑戦してみましょう。 2016.04.12 地域伝道集中訓練（チョンアン）2 講

もくそうしよう



覚刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

ホセア9～10

神様のみことばを読もう

おいのり
しよう

父なる神様！福音の中で、私のすべてを新しくしてくださったことを感謝します。私の傷、勉強、出会い、時間、エネルギー、すべてのことに神様の理由と祝福を見つけて、味わうことができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かみさまの あいを つたえよう

ヨハネ 3:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。



福音を伝えたい友だちはいますか。その友だちに福音を伝えることができるように祈りながら、福音が入った「救いの道」メッセージを読んで準備しましょう。

聖書
創世記 1:27~28

問題

答え



イエス・キリスト

かみさま はな
神様を離れた
創世記 3:1~6

みち
道
ヨハネ 14:6

つみ
罪
のろい、災い、苦しみ
ローマ 3:23

かいほう
解放
ローマ 8:2

サタン
ヨハネ 8:44

しょうり
勝利
I ヨハネ 3:8

みつかめ ふっかつ
3日目に復活
I コリント 15:3~4



父なる神様！私を救ってくださった神様の愛に感謝します。私に愛する人たちにむかった神様の救いの計画を見ることができるよう、霊的な目を開いてくださり、導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

3 Today

きょうのいのり
[Blank space for prayer]

きょうのでんどう
[Blank space for devotion]

きょうのみことば
ホセア 11~12
[Blank space for Bible verse]

レムナントのみんなは「愛」といえば、どんな愛を思い浮かべますか。いろいろなものが思い出せるでしょうが、いちばん貴重で、大切な愛は、ただ一つです。それは神様の愛です。どんな愛なので、そう言えるのでしょうか。

神様が創造の前に、世々に渡る遠い前に、私を選ばれました。そのような神様が、創世記3章の事件で罪人になった私を愛して、ひとり子イエス様を送って、その罪から救ってくださいました。(ローマ 5:8) そのような神様の愛を受ける方法は、難しくありません。レムナントのみんなが経験したように、心で信じて、口で告白すれば良いのです。その瞬間、救われます。(ローマ 9:9-10) この救いが私に感謝になります。そうすれば、パパやママ、友だち、私が愛するすべてのまわりの人に救いが臨むように祈って、イエス様を紹介する伝道をするようになるのです。

このように貴重な神様の愛を必ず伝えたい人はいますか。今日、静かに私を救ってくださった神様に感謝をささげて、神様の愛が必要な友だちのために祈ってみましょう。神様の計画どおりに、その友だちに伝えられるでしょう！

2007.03.10 レムナント伝道学 75 講

